

- ・とにかく映画が長かった。
- ・映画がいつ終わるのか分からなくて、後半は早く終わってくれないかと思った。
- ・映画の画面が小さくてがっかりした。もっと大きい画面でみたら感動しただろうと思った。

○教師側より

- ・映画を事前に鑑賞していないので、内容について生徒に十分説明・宣伝することが出来なく、なかなか希望生徒が集まらなかった。
- ・上映時間が長すぎる。ストーリーのあるドラマもの、アニメなどは長時間の上映にも飽きずに鑑賞できるが、内容によっては1時間でも飽きてしまうのが現在の中学生である。
- ・学校の日程を短縮にして、上映時間の間に合わせたが他校の都合で上映時間が30分も遅れてしまった。事前の連絡が欲しかった。
- ・帰りのバスの件で、事務局と十分連絡が取れていなくてご迷惑をかけてしまった。
- ・生徒の感想については、上映後1ヶ月以上たってしまったので、感激が薄れてしまった。

○校長先生へ

昨日は『GAIA SYMPHONY〜地球交響曲〜』を見れて本当によかったです。来てくれた人の中でちゃんと見てくれない人がいたのは残念だったけれど、私はこの映画を見れてうれしかったし地球のこと、生命のこと、私たちのことなど深く考えさせられました。

夜の上映会の方では私の母と小学生4年生の弟と6年生の妹、そして5才の妹が見に行きました。帰ってきてから、みんなで映画を見て思ったことなど話し合いました。（母は最初のナレーターの声で始まった時から涙が出そうだったそうです）。

私がこの映画の中で1番心に残ったのはトマトの話です。ただ1万3千個実になる木だからではありません。トマトの本当の生命力におどろいたのです。今は科学が発達して「科学肥料」や「農薬」などを使って植物を育てています。だけどそんなことより野沢さんがトマトが安心して大きくなれる環境をつくったことがすごくいいことだと思いました。本当はトマトはそういう自然な所でたくさんの自然の肥料で安心して大きくなりたいのに人間はちゃんとそれを理解していなかったのだと思います。だけど野沢さんはそこに気づいて、トマトがよろこんでくれる環境をつくって大事に育ててきました。だから「トマトは心を持っている。私は、そのトマトの心にたずね、トマトに教わりながら、成長の手助けをただけなんです」（野沢さんの言葉）そう言えるんだと思います。本当はそれが常識で、そうでなければいけないのに、やっぱり植物の心を考えないでその常識をくつがえしているのは人間です。私も植物の思っていることが見てわかるよい心の透き通った人になりたいです。

それは、なんとなく言葉のしゃべれない赤ちゃんが思っている事をわかってあげることと似ていると思います。だけど植物は泣くことさえできないのだからすごく難しい事だと思います。それをわかってあげた野沢さんは本当にえらいと思います。

宇宙飛行士だったシュワイカートさんが言っていた言葉で私はとても感動しました。「ここにいるのは私であって私でなく、眼下に広がる地球の全ての生命、そして、地球そのものをも含めた我々なんだ」。

最初難しくてよくわからなかったけど、母と話しているうちに少しずつわかってきました。まず

今井克義君 水からあげたばかりの鮎はスイカの香りがいたします。「この香りがなくなった鮎は新鮮な鮎ではないんだよ」とマイクロバスの中で五十嵐さんから教えていただきました。さすがシニアの年代の方は博識です。

馬場直次郎君 今日は一日中暑い日でした。ここ嵐溪荘での納涼例会、まことに言葉通りの夏忘れプランニングありがとうございました。

米山忠俊君 久しぶりの婦人同伴納涼例会に多勢の皆様に参加頂きましてありがとうございます

米山和子君 //

長谷川博一君 料理に話しに花をさかして楽しいひとときをみんなでたのしみましょう。

小林満君 久しぶりの同伴例会、私も令夫人も楽しみにしておりました

外山晴一君 親ばく委員の皆様、嵐溪様本日は大変ありがとうございます。



「地球交響曲第一番」龍村仁監督 映画鑑賞会を終えて

(平成9年4月15日(火)中央公民館)山本 賢

現代の科学は、宇宙の生命とか人間の存在自体ははっきりと確認している。しかし、なぜ宇宙があって人間がいるのかという本質のところになると皆目わかっていない。だが、人間はわかったつもりで生きていくしかない。いったい、なぜ宇宙はあるのか、なぜ地球はできたのか、生命とは、人間とは何なのか、なぜ存在するのか。私たちはどこから来てどこに行こうとしているのか。人生



とは、死とは、愛とは、苦しみとは、そもそも心とはと、限らない疑問と興味が湧き出してくる。私たちは映画鑑賞を終えましていろいろの感想を頂きました。大変ありがとうございました。私たちは、それらの感想を週報に掲載し考察としたいと思います。

- 聞いてもよくわからないこともたくさんあったが、なんとなく地球の今の状況がほんの少しわかったような気がした。その少しの部分を使うと、ゴミの問題です。前からわかっていたことだけど、毎年増えている量の大きさにおどろいた。ゴミには気をつけようと思った。
- よくおぼえていないけど植物や動物が好きなので、トマトのこととぞうさんのことが一番よくおぼえています。

ぞうは、自分のことがねらわれていることがわかるなんて賢いなと思った。それに死んだ仲間を葬ってやるやさしいところもあるので人間もぞうみたい

いにやさしくなしてほしいな。

トマトのことでおどろいたのは、あれだけ多くのトマトができることだ。これがいろんな野菜でできたらアフリカなどの食糧の危機も少しは救われるだろう。

と、いろんな話があったけど、この二つが印象に残った。行ってよかったです。

- よくわからなかった。全体的にわからなかった。
- 最初、ちゃんと見ていたけど、わけがわからなかったのでねていた。
- 私は、ガイアシンフォニーを見に行っていていろいろなことを知りました。それは、宇宙に行って地球を見た人、自分の体の限界に挑戦した人、ゾウと共に生活をしている人など、私達のまわりにはいない、貴重な体験をした人の話をたくさん聞けたからです。でも話の内容が難しく、理解するのがとても大変でした。
- そうじが終わってバスに乗るまで、友達と話をしながらガイアシンフォニーってどんなところかなと思いながら、見るのを楽しみにしていました。

でも、1回見てみると全然わけがわからずつまらなかった。難しすぎて話の意味が理解できなかった。5分ぐらい見ると、トマトを育てているおじいさんが出てきて、トマトだけなのに「クレイナ水」や「いい土」などを使っていた。

それと、次におばあさんが出てきて息子の話などなどいろいろな話をしていました。

私はこの時、あることに気づきました。それは、世界はとても広く、その中でみんなその地方にあった生活で暮らしているんだなと思いました。

- 私は、ガイアシンフォニーを見て、たくさんのことを学びました。その映画の内容は、7・8章

くらいにわかれており、「トマト」の話や「ぞう」の話や「宇宙飛行士」などの話がありました。その中でも、私は「ぞう」のことと「宇宙飛行士」のことが心に残りました。

「ぞう」の内容は、群れからはぐれたぞうを保護している人達がいて、その人達はぞうと共に暮らしていて、ぞうや動物にはちゃんと心があると書いていました。私は、動物にはとてもすぐれた能力があると思います。そのことも話していました。

「宇宙飛行士」が、どうしても心に残ったかというと、とてもきれいな地球の映像があって、私はその地球がとても心に残っています。

私は、このガイアシンフォニーを見ているときはとても難しいことを言っているなと思いました。今こうやって思い出してみると、少しずつわかってきたように思えます。完全に理解するのはいつごろになるのでしょうか。私は、大人になっても絶対に忘れないと思います。

- 私は、見に行く前は行きたいと思っていたけれど、実際に映像を見つみると難しい内容ばかりで、その時は「何を見に行っただろう」と深く後悔しました。でも今、あらためて思い出してみると、「見に行っただよかった」と少しずつ思えるようになってきました。内容が少しずつ理解できてきたからです。

内容は、まずトマトが「木」になるという話がありました。私はトマトが木になるという話は聞いたことがなかったので、真剣に聞くつもりでしたが、各章の間にやっていたので違う話とゴチャゴチャになりましたが、覚えていることも少しあり、水と土を最高の物を使うとトマトは木に育つのだそうです。あと、植物にも心があって、丹精をこめて育てるとよりいっそう元気に育つのだそうです。

ぞうの保護団体の話もあったのですが、その話の内容は、集団からはぐれた子ぞうを育てている人々の話でした。ぞうの集団のリーダーは人間とは違って、年老いたメスのぞうだそうです。その方が長年の勤で水のある場所を見つけられるのだそうです。私は植物はすごい能力をもっているんだなと思いました。最近私たちはペットとして動物を飼うようになりましたが、私たちの飼えるような小動物でも、やはり動物としての能力はあるのでしょうか。

次に、酸素ボンベなしで登山に成功した人の話がありましたが、内容はあまりよく覚えていないので書けませんが、ボンベなしの登山はすごいなと思いました。

あと、宇宙飛行士の話ですが、その映像はとてもきれいな地球が映っていました。私は今、その美しい地球に住めて、とても光栄に思います。そのきれいな地球が、今汚染されてきています。私たちに今できることはなんなのでしょうか。社会でも同じような勉強をしましたが、私は何をすればいいのかまだわかりません。

私は感想文には2・3しか内容を取り上げなかったけれど、他にも民族の風習などいろいろな話がありました。

私はガイアシンフォニーを見に行っただよかったなと思える時がくるといいなと思います。それは何才ごろなのでしょう。

- 映画を見て、世の中にはすごい人がいるんだなと感心した。
- 最初はおもしろいと思ったが、同じようなパターンの繰り返しで飽きてしまった。最後は少し友達とおしゃべりをした。